

個人山行

奥秩父：乾徳山

- ◆日程 2019年10月26日(土)
- ◆メンバー L：大塚、岡村、曲、小濱
- ◆天候 晴れ

台風で被害が多く出ている中、気持ち的にも山に行くのが悪いような気がしていました。また道路や山道などもどうなっているのか不安もありましたが、しかし大塚さんからの募集に久しぶりに歩きたいという気持ちを抑えきれず思い切って行くことにしました。5時半ごろ横浜でピックアップしていただいて車で出発、圏央道から中央道に入るあたりが渋滞してどうなるかと思いましたが、それ以降は順調に進み8:30頃駐車場到着。中央道から見える南アルプスが冠雪していてキレイでした。駐車場はラスト1台に止められてラッキー、近くにトイレもあり天気も良さそうで久しぶりの山行にワクワクしてきました。曲さんはお弁当を車に忘れて出発、どうも車中で私の荷物がお弁当にかぶって見えなくなってしまったのが原因のようです。途中でお腹が空いてしまったのではないのでしょうか申し訳ないことをしました。ごめんなさい。

登山道は樹林帯では、道に水が出て小川のようになっている部分もあり転ばないように注意しながら進みました。途中の銀唱水と錦晶水の湧水を飲み比べ、やはり錦晶水のほうが美味しかったのかな、と思います。国師ヶ原は平らに広く避難小屋にはストーブとトイレがあり、岡村さんがテントで来て気持ちよさそうと言っていました。(帰りにココでテントを張っている高校生の団体がいました)国師ヶ原を過ぎると、ツルツルと滑る岩が多い道になりましたが、見晴らしは良くなり、南アルプス、富士山を眺めながらの登りは気持ちよく奇石も現れはじめました。胎内岩を皆でくぐり、髭剃り岩に挟まりとすっかり楽しみながら進みました。山頂直下の鳳岩(オオトリ岩)はその名に相応しくオオトリを飾るツルツルの登りにくい20mの岩で、鎖を使いながらも登るのが大変でした。乾徳山山頂は開けているのですがあいにくの曇り、その



のまま標高2016mの乾徳山北峰に向かいました。北峰は展望がまったくない樹林帯の中でしたが写真を撮り、山頂と北峰の間の展望の良い平らな場所へ移動、ここで乾徳山の錦晶水で抽出した大塚さん特性コーヒーを堪能いたしました。乾徳山は面白い山で登りと下りで同じルートは通らず8の字に歩ける山で、今回の下山は8の字ルートの迂回下山路を使い道満山のルートを取りました。しかしこの下山道は途中道が崩れていて何か所も歩きにくいところがありました。道満山ルートではすっかり遅くなり日暮れが気になる時間となりました。明るいうちに登山道を抜けて車道に出た時にはホッとしました。久しぶりの山行は、樹林帯あり、岩場あり、鎖場有りの盛りだくさんとなりました。(記：小濱)

CT：駐車場 8:45 - 国師ヶ原十字路・高原ヒュッテ 10:40/10:50 - 山頂 12:50 - 北峰 13:30/14:00 - 国師ヶ原十字路・高原ヒュッテ 15:20/15:30 - 道満山 16:20 - 駐車場 17:05